



黄其光氏、

2014 - 15 年度 R I 会長に



台湾・台北ロータリークラブ会員の黄其光（ゲイリー C. K. ホアン）氏が、指名委員会により 2014 - 15 年度国際ロータリー（R I）会長に選出され、10 月 1 日に会長ノミニーに就任しました。

同氏は、ロータリーへのビジョンとして、会員を 130 万人に増強することとし、「会員数の増加を図るためには、中国、モンゴル、ベトナムなど、発展の可能性が見られる場所などこへでも、国境を越えて進出していかなければなりません。また、女性や若い世代の会員を増やすことにも焦点を当てていき、退会した会員を再びロータリー家族の一員として迎え入れ、再入会を推進することも考えています」と話します。

黄氏は、Taiwan Sogo Shinkong Security 株式会社、Shin Kong Life Real Estate 株式会社、P.S. Insurance Agency 株式会社の会長、Federal Corporation の理事、台北ライフライン協会の専務理事を歴任。また、マラーヤン海外保険株式会社の元社長、台湾産業・商業開発協議会の創設事務総長でもあります。

1976 年に入会し、R I 副会長、理

事、ロータリー財団管理委員、ガバナー、国際協議会研修リーダー、地域セッションリーダー、タスクフォース委員およびコーディネーター、委員会委員および委員長など、ロータリーでさまざまな役職を歴任しています。

2000 年の香港、2001 年のクアラルンプール、2002 年のマニラ、2003 年のシンガポールでのロータリー研究会招集者でもある同氏は、2002 年台北会長主催会議の委員長も務めました。また、現在は台湾パストガバナー協議会の委員長を務めています。

第 3450 地区のガバナーとして、1986 - 87 年度に 19 の新クラブ（香港、マカオ、台湾を含む）を結成した同氏は、中国の内務省から、その卓越した地域奉仕活動が認められ、全国市民奉仕賞を授与されています。ロータリーでは、R I 超我の奉仕賞ならびにロータリー財団功労表彰状を受賞しています。

黄氏とコリーナ夫人には、3 人の子どもがいます。

未来の夢 申請書が利用可能に

2013 - 14 年度新地区補助金（2013 年 7 月 1 日 ~ 2014 年 6 月 30 日の間に開始する補助金プロジェクトまたは活動）のオンライン申請書は、今月、「会員アクセス」から利用可能となります。新地区補助金は、未来の夢のもとに 2013 年 7 月 1 日に導入される、ロータリー財団の新しい補助金モデルです。

地区は、新地区補助金の申請前に、参加資格認定を受ける必要があります。地区が資格認定を受けるには、2013 - 14 年度と 2014 - 15 年度のガバナー、また 2013 - 14 年度地区ロータリー財団委員長を国際ロータリーに報告し、これらの地区リーダーが、それぞれ「会員アクセス」のアカウントを持っていることを確認しなければなりません。

国際大会カウントダウン

ソウルフルなポルトガル伝統歌謡

「ファド」

哀愁あふれるポルトガル音楽「ファド」は、文化に深く根付くものでありながら、その起源には諸説があります。8 世紀から 13 世紀にかけて、この地を支配したムーア人の音楽に由来するという説もあれば、ブラジルからの奴隷の歌に端を発するという説もあります。また、ポルトガルの船乗りが故郷を懐かしんで歌った歌が始まりだという説もあります。「ファド」という言葉は、「運命」や「宿命」を意味するラテン語から派生しており、その音楽は悲哀や慕情に満ちています。

ファドは、リスボンの労働者層の人々によく親しまれてきた音楽です。ファドの伝説的歌手、マリア・セベラ・オノフリアナは、1830 年代のアルファマ地区で、母親が営む居酒屋で歌を歌っていました。また、アマリア・ロドリゲスは、ファドの女王として 50 年間、君臨し続けました。彼女が 1999 年に亡くなった時、ポルトガルは 3 日間の喪に服しました。



ファドには、大きく分けて 2 つのスタイルがあります。1 つはリスボンでさかんな形式で、労働者層に魅力のある歌詞と歌い手に女性が多いのが特徴です。もう 1 つは、大学町のコインブラに見られるスタイルで、上流社会の視点を反映し、主に男性が歌い手となります。どちらのスタイルでも、12 の弦がある、洋ナシ形のポルトガルギターを使います。2013 年 6 月 23 ~ 26 日のリスボン国際大会に出席の方は、ぜひ、本場のファド音楽に耳を傾けてみてはいかがでしょうか。※リスボン国際大会登録は、www.rotary.org/ja/convention から。